

常磐道友部SAのスマートIC「社会実験」 渡邊一夫氏 × 羽部道紀氏

元県土木部長 (当時・県水戸土木事務所長) 元県水戸土木事務所長 (当時・旧友部町建設部長)



「七草粥」とは、1月7日の人日(じんじつ)の節句の行事食。朝に「春の七草」が入ったお粥を食べると無病息災、その年一年、元気に過ごせるといわれています。私は昭和23年1月7日生まれ、今年で75才になりました。「七草粥」のおかげで、なんとか元気に過しております。今般弊紙の小泉社長から土木部在籍中に記憶に残るさまざまな土木工事の経験話を話して欲しいとお話をいただきました。道路や港湾、橋梁をはじめ工業団地の開発など手掛けてきた多くの公共事業を後世に残したいという思いで、同僚や先輩、後輩の力を借りながら、まずは水戸土木事務所長時代の2年間を振り返りつつ、思い出深いエピソードを思い浮かべ、お話ししていきたいと思っています。

スマートICの社会実験は、設置条件が厳しく、相当なお金がかかるという点で、県内では日立中央ICのみで、県道路公社の制度を使って実験した一例があるだけでした。 そうした中、国が巨額で友部町に出向し、建設部長を務めていました。当時SA、PAにETC専用の出入口をつけてスマートICの社会実験を行うという情報をキャッチし、友部町と、町議会全員協議会の了解を得て道路の設計と用地交渉に乗り出しました。 採択条件の一つは、既存道路に容易に接続できること。それなら、まず新たな町道を先行して整備しようという考えで、町議会全員協議会の了解を得て道路の設計と用地交渉に乗り出しました。 採択条件の一つは、既存道路に容易に接続できること。それなら、まず新たな町道を先行して整備しようという考えで、町議会全員協議会の了解を得て道路の設計と用地交渉に乗り出しました。 採択条件の一つは、既存道路に容易に接続できること。それなら、まず新たな町道を先行して整備しようという考えで、町議会全員協議会の了解を得て道路の設計と用地交渉に乗り出しました。

いばらきの公共事業 歴史をたどり、後世に残す 県水戸土木事務所編① 渡邊一夫(わたなべ・かずお)1948年1月7日生まれ。75才。71年、茨城県庁へ入庁。2002年、土木部港湾課長。04年、水戸土木事務所長。06年、土木部技監(総括)。07年、土木部長。08年、公営企業管理者企業局長。12年、茨城県開発公社理事長。



利活用方針の検討着手 牛堀出張所とプール跡地

潮来市/年度内にも土地利用案

潮来市は旧牛堀出張所と旧牛堀町民プール跡地の利活用に向けた方針の検討が着手した。業務は(株)AN計画工房(水戸市)に委託。市民や地元区長との意見を踏まえ、年度内にも土地利用方針案を策定したいと考えている。



酒門橋を長寿命化修繕 水戸市 近く一般競争で発注 水戸市は酒門橋酒門町の長寿命化修繕を計画しており、近く一般競争入札で工事を受注する。想定工期は8カ月間。設計は常陸測量(株)(水戸市)。

第4四半期に15件 見通し 中里中外構など追加

日立市が公共工事発注見通し(1月分)を公表した。総数は28件で、このうち第4四半期に発注するのは15件(追加7件、変更8件)。中里中学校舎改築事業の外構工事(その3)や(仮称)会瀬スポーツ広場附帯工事などを追加した。

駐車場整備近く発注 日立市 会瀬スポーツ広場

日立市は(仮称)会瀬スポーツ広場の駐車場整備工事を近く発注する考えだ。整備面積は約4000㎡で、アスファルト舗装を施工予定。工事期間は約5カ月を見込んでいる。

酒門橋を長寿命化修繕 水戸市 近く一般競争で発注

水戸市は酒門橋酒門町の長寿命化修繕を計画しており、近く一般競争入札で工事を受注する。想定工期は8カ月間。設計は常陸測量(株)(水戸市)。

全域72橋梁点検 緊急度順に工事

河内町は町内にある142本の橋梁のうち72本の定期点検を今年度に行う。このうち緊急度が高い橋梁は新年度に工事を行う。定期点検は5年に一度行っているもので今回で2回目。対象となる路線は全巡目。72本の橋梁の中で最も

今月中にも随意契約 市営御領北住宅の修繕

川口市は、市営御領北住宅(岩瀬9丁目)で部屋の修繕工事を行う。今月中にも随意契約を行い、工事を進めたい考え。また、御領西住宅(岩瀬7丁目)では浄化槽の修繕工事を実施する予定だ。

11路線1740m、順次発注 二の宮地区通学路整備

つくば市は通学路整備として二の宮地区の歩行者通行の測量や設計を進めている。対象となる路線は全

約4000㎡競争入札 豊浦交流センターエレベーター整備

約4000㎡競争入札 豊浦交流センターエレベーター整備工事(川尻町)の発注が予定されている。約6カ月の工期で、エレベーター1棟の増築、RC造の建て替えが予定されている。